

令和2年度
「高校生モ二タ一会議」
会議録

東京都北区政策経営部広報課

目 次

1 高校生モニター会議 会議録	1
1. 開 会	1
2. 区長挨拶	2
3. 出席者紹介	2
4. 説 明	6
5. 発 表	10
6. 講 評	15
7. 閉 会	19
2 「高校生モニター会議」 写真	20

1 「高校生モニター会議」会議録

○ 日 時

令和2年11月17日（火） 午後5時から午後6時30分

○ 場 所

滝野川会館 5階 小ホール

○ テーマ

「北区のシティプロモーションについて
～北区のファンを増やす仕掛けとは～」

○ 出席者

高校生 6校16名

区長、政策経営部長、シティプロモーション推進担当課長、
シティプロモーション推進担当主査、
広報課長、広報課職員

1 開 会

◎広報課長

それでは、定刻になりましたので、始めさせていただきます。

本日は、「令和2年度高校生モニター会議」にご出席いただきまして、ありがとうございます。本日、司会を務めます北区広報課長です。よろしくお願いします。着座にて進行させていただきます。

初めに、皆さんにお願いしたいことがあります。まずは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についてです。先ほど、皆さんも会場に入る時に使用したと思いますが、会場内にアルコール消毒液を置いております。会場を出入りする時や会議の途中などでも、こまめにアルコール消毒を行っていただくようお願いいたします。また、飛沫拡散防止のため、会議中はマスクの着用もお願いします。

次に、会議状況の撮影と公開についてです。皆さんには事前に写真などの提供について同意書を提出いただいておりますが、今日皆さんが話し合っている様子や発表している様子を写真に撮らせていただきます。この写真を各新聞社に提供したり、区のホームページなどに掲載したいと考えておりますので、よろしくお願いします。

また、本日は、「ジェイコム東京北」が、取材に来ております。本日の様子は、11月20日の金曜日、午後5時から5時30分の「地元応援つながるニュース」で放送予定ですので、ぜひご覧いただければと思います。

それではまず、花川区長から挨拶をさせていただきたいと思います。区長、よろしくお願いします。

2 区長挨拶

◎花川区長

皆さん、こんにちは。本日は、ありがとうございます。区長の花川です。皆さんは、日々の勉強や部活動などで、忙しい毎日を過ごしていることと思いますが、高校生モニターを引き受けてくれたことに感謝を申し上げます。ありがとうございます。

この高校生モニター会議は、若い世代の皆さんから、率直な意見や考え方を聞くことによりまして、区政運営の参考にさせてもらうことを目的に実施しているものです。

北区には15校の高等学校があり、約1万人もの高校生がこの北区で日々学んでいることになりましたが、残念なことに、皆さんの世代の方々の声をお聞きする機会はありません。また、本日は、北区在住の高校生も参加してくれており、皆さんからどのような話が出るのか、大変楽しみにしています。

さて、これから話し合っていただくテーマは北区のシティプロモーションについてです。北区では、平成27年度に策定いたしました北区シティプロモーション方針に基づき、北区の個性や魅力を発信してきたところです。今年度は、このさらなる戦略的かつ効果的な情報発信の強化を図るため、シティプロモーション推進担当課という新たな部署を立ち上げ、取り組みを推進しています。本日は、皆さんのような若い方から多くの意見や考えを出してもらい、その意見等を北区のシティプロモーションにつなげ、さらには地域の活性化や地域のきずなづくりへと発展していく有意義な機会になることを期待しています。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 出席者紹介

◎広報課長

花川区長、ありがとうございました。

続きまして、本日の出席者を紹介いたします。

改めまして、花川区長でございます。

◎花川区長

今日は、ありがとうございます。

◎広報課長

政策経営部長でございます。

◎政策経営部長

よろしくお願いいたします。

◎広報課長

シティプロモーション推進担当課長でございます。

◎シティプロモーション推進担当課長

飾らない楽しい意見を期待しています。

◎広報課長

シティプロモーション推進担当主査でございます。

◎シティプロモーション推進担当主査

よろしくお願いします。

◎広報課長

続きまして、資料等の確認をさせていただきます。本来であれば、区長から皆さんお一人ずつに、委嘱状と記念品をお渡ししたいところですが、先ほども申し上げましたとおり新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、区長からの委嘱状交付及び記念品贈呈は割愛させていただきます。ご了承ください。

では、お手元の資料をご確認いただきたいと思います。まず、委嘱状が入っているかと思います。そして、記念品として、図書カードでございます。次に、本日の会議次第。次に、「北区のシティプロモーションについて」の、パワーポイントの資料が入っております。そして、模造紙を各班に1枚用意をさせていただいております。あと、A4のコピー用紙がお一人に1枚ずつ。サインペンについても、お一人1本。付箋4色。あと、区政要覧というものが入っているかと思います。あと、北区くらしのガイド。北区の全域地図。様々な資料が入っているかと思いますが、今申し上げた資料で、不足があれば挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。また、タオルハンカチやクリアファイルなど、北区のグッズも置いておりますので、よろしければご自宅に持ち帰って使っていただければと思います。

では、資料の確認は以上でございます。

続きまして、高校生モニターの皆さんより、一人1分程度で自己紹介をお願いしたいと思っております。

まず、学校名、学年、名前を述べていただいた上で、モニター活動への思いや抱負などをお話いただけたらと思っております。皆さん、よろしいでしょうか。

それでは、早速1グループから、自己紹介ということでよろしいでしょうか。

◎高校生モニター

〇〇です。お願いします。今日は、皆さんといろいろな意見を出しながら、良い結果が出せたらなと思います。ありがとうございます。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。こういう場は初めてなので少し緊張しますが、みんなと色々な意見を話し合えたらいいなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。たくさんみんなと話し合って、北区についてたくさん良い案を出していきたいと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございました。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。学校は埼玉なんですけど、北区在住なので、良い話ができたかなと思っています。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、2グループの〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。みんなといっぱい話し合って良い案を出したいと思います。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。こういう他の学校の生徒の方と話す機会はとても少ないので、大変光栄に思います。今日この場で様々な意見を交わしていきたいなと思っております。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。他の学校の方と意見を交わしながら、私達の学校がある北区のことについて、より考えを深められたらなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。みんなでいろんな意見を出して、よりよいものにしていけたらいいなと思います。ありがとうございました。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、3グループの〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。こういう場に参加するのは初めてなんですけど、みんなといろんなことについて話しながら、北区がもっとよくなるようになったらなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございました。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。今日のこういう会議で、普段関わり合いのない人達と話して、北区の活動とかに役立つようなことができたらいなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。このような機会を用意していただきありがとうございます。北区がよ

りよくなるように頑張っていきたいと思うので、よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。私達みんなでたくさんの意見を出して、少しでもいいものになっていけたらと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、4グループの〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター、

〇〇です。楽しみながら、北区がよりよくなれるように、いっぱい話し合ってたくさん意見を出していけたらいいなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。今回は、できるだけいっぱい話して、役に立てたらいいなと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。続いて、〇〇さんお願いします。

◎高校生モニター

〇〇です。自分たちの意見で北区がよくなるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

◎広報課長

ありがとうございます。最後に、〇〇さんお願いします

◎高校生モニター

〇〇と申します。こうした他校の方とお話させていただく機会は貴重ですので、活発な議論をして有意義な時間にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◎広報課長

皆さん、ありがとうございました。

次に、本日の進行方法について説明させていただきます。まず、シティプロモーション推進担当主査より、15分程度、北区のシティプロモーションについて、副題が「北区のファンを増やす仕掛けとは」について説明いたします。説明終了後に、グループワークを行っていただきますが、その際に、各グループで司会1名、書記1名を決めてください。グループワーク中に質問などがありましたら、その都度、職員に声をかけていただければと思います。グループワークが終わった後、グループ内で出た意見を各グループ3分程度で発表していただきたいと思います。発表の際には、グループ全員で前に出ていただき、一人ずつ学校名と氏名を言った後に、話し合いの際に出た意見を発表してください。進行方法についてのご案内は、以上でございます。進行方法について、何か質問などありますでしょうか。

4 説 明

◎広報課長

それでは、テーマの説明に移らせていただきたいと思います。シティプロモーション推進担当主査よろしく願いいたします。

◎シティプロモーション推進担当主査

改めまして、北区政策経営部シティプロモーション推進担当主査です。本日は、皆さん、部活、勉強、趣味、恋愛、忙しい中この場にお越しいただきましてありがとうございます。先ほどの自己紹介ですが、北区のためにと言っていたいて、本当に感動してしまいました。自分が高校生の時はそんなことを考えてなかったのも、皆さんの意識の高さってすごいなと思います。

今日は、北区のシティプロモーションということでお話をするんですけども、名簿を見ると北区に住んでいる人が少ない中で、北区のシティプロモーションを考えていただくのは、なかなか難しいところだと思います。そんな中、忌憚のない意見をいただきたいなと考えております。

最初に皆さんに問いかけたいと思います。突然ですが、「北区のこと好きでしょうか。」この問いに対して、「はい」とすぐ答えられる人ってなかなかいないんじゃないでしょうかね。北区に住んでいる方も何人かいらっしゃいますが、通っているだけの自治体に対して愛着を持つのは、なかなか難しいかと。そもそも北区を意識したことがないという人が大半だと思います。学校がたまたま北区にあるというだけのことであって、北区を好きか嫌いかというところで、判断したことはないんじゃないでしょうか。

シティプロモーションというのは、こう問われた時に、「はい」と言っていたくことを目指すということです。北区に住んでいようと住んでまいと、「北区のことを好きですか。」と問われた時に、「うん、いいよね。北区っていいよね。熱いよね。面白いよね。」というようなことを、即答してもらえようことを目指す施策をやっていくという部署でございます。

じゃあ、もうちょっと突っ込んで、「シティプロモーションって何をやるんですか。」というところを説明していきたいと思います。まず、北区の抱えている課題というものを共有したいなと思います。

北区は、いろいろな政策を決定していくにあたって、ちょっと分厚い冊子があるんですけども、基本計画というものを立てて、それに基づいて政策を決めていく形になります。そこで掲げられている北区の最重要課題というものが、「地域のきずなづくり」と「子育てファミリー層・若年層の定住化」というものです。北区は、23区の中でも高齢化率が高くて、ちょっと前までは23区で1位だったんですね。23区でもおじいちゃん、おばあちゃんが多いという区でした。どうしても高齢者が多いと福祉自治になりやすかったり、税収という面でも働いている世代が少ないと税収が少なくなる傾向がありますので、北区の課題としてはそういったところを

持っております。

また、東京という性質もありまして、近隣関係の希薄化というところで、地域のきずなづくりが重要になってきます。というのも、やはり、地震や災害があった時に行政だけで全部やっていくことは難しいからです。東日本大震災の時もそうでしたが、隣近所の方と協力してみんなで自治をしていこうという思いがないと、なかなか行政だけではうまく課題の解決になりませんので、そういったところをやっていかなくちゃいけないという課題を持っております。

こうした課題をもとに、子育て施策だったり、都市インフラの整備だったり、地域の担い手作りといったことを進めてきておりますが、それに加えて、今、人口減少社会だったり、新型コロナウイルスだったり、これから予想されるであろう景気後退というような社会背景もございます。

ただ、この施策だけ見ていくと、これって北区だけがやっていくべき問題ではありませんよね。どこの自治体だって、子育て施策だったり、都市インフラの整備、地域の担い手だったりとかは、やっていくものであって、別に、北区特有の課題ではありません。

そこで改めてですね、シティプロモーションという視点が必要になってきています。では、シティプロモーションって何をやるのというところを説明したいと思います。北区が作ったシティプロモーション方針というのを抜粋したんですけども、これは読みにくいので、ちょっと割愛します。要はですね、北区のファンをいかに増やすかというところなんです。冒頭で言ったとおり、北区を「好きだ」と言ってくれる人が増える、それをファンというふうに言いかえたんですけども、そうすると、北区に住んでなくても来ていただいて、北区で消費するお金を落とすというのも、北区の経済を活性する要因になります。「北区いいね」、「北区に住みたいよね。」と思っただけの方が増えると、それで、若年層の定住化等につながるということになります。

要は、シティプロモーションでやっていくというところは、北区特有のいいねというところを増やすということを、主たる命題として行っております。ちょっと概念を整理すると、皆さんから見て左側の、子育て施策、都市インフラの地域の担い手作りなど、そういったものは行政がやっていく本質的なところで、それに対して、シティプロモーションが担っていく分野というのは、北区らしさ、イメージを作っていくだったり、いいところを発信したり、魅力そのものを作っていくというところなんです。しかも、北区ならではのところが重要であって、北区のいいところをどんどん売っていくことです。プロモーションは、よく販売促進というような言い方をするんですけども、そういったところなんです。シティを売っていく、販売促進していくというところをやっていくというところなんです。

じゃあ、具体的に何をやったかというところで、具体例を出します。知っている人がいるかな。去年やったことで、マンホールに絵を描きました。マンホールって公共物なので、規制があったりして、なかなか絵とか描いたりすることはできないんですけども、こういったことをやりました。こっち側の赤い方は、清野とおるさん。漫画家さんですが、この方にご協力をお願いして、マンホールに絵を描いて

もらいました。「踏むと幸せになる赤羽のハッピーラッキーマンホールだよ」というような言葉を入れたんですね。踏むと幸せになれるという言葉、キーワードで、踏みに来ようという方がいらっしゃったりするんです。インスタやツイッターなんかを見て実際に来て、踏んで写真投稿してもらおうというのが結構話題になりましたが、そういったことをやりました。実際に赤羽に来てもらって、飲食店がいっぱいあるところですのでランチしてもらったりとか、居酒屋が多いのでお酒を飲んでもらったりとか、そういった誘客要因になったりするものかなと思ってやりました。

こっちの緑の方が、「のらくろ」です。皆さんは知らないかな。北区に「のらくろ」の原作者である田河水泡さんが住んでいたんですけども、「のらくろ」の絵を使わせてもらって、マンホールに絵を描いた。それで、この絵がかわいいと言って、やっぱりツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどに投稿してもらって話題になったというものです。こういったことで、遊び心を見せて、北区に来てみたいよねというようなことをやりました。

こんなことやりました「その2」。渋谷栄一さんって知ってるかな。埼玉出身の人は知ってると思うんですけども、深谷市出身ということで。実は、渋谷栄一さんは、来年の大河ドラマの主人公になります。2024年には、1万円札の顔にもなります。そういった方が実は北区に住んでいました。深谷に住んでいたのは、20年ちょっと位なんですけども、北区に住んでいたのは大体37歳位に別荘を構えて、91歳にお亡くなりになるんですけども、60歳くらいから本拠地として構えて、北区の飛鳥山に住んでいたんです。今も残っている名立たる企業の創業に携わっていたり、社会福祉事業や教育事業ということで、例えば、日本女子大学、一橋大学の設立にも関わっているととてもすごい人です。そんな人が北区に住んでいたということで、これを生かさない手はないだろうというところで、プロジェクトを立ち上げて、いろいろなことをやりました。出身地である埼玉県深谷市と一緒に展示会をやったり、関係する団体で協定を結んだり、おしゃれなポスターを作って盛り上げたりなど、プロジェクトを進めております。来年に大河ドラマの主人公になるので、今それに向けて準備しているんですけども、大河ドラマ館というものを飛鳥山に作って、タレントさんとかも呼んで盛り上げていくというようなことを企画しております。そうすると、北区に関心を持つ人が増えますよね。大河ドラマ館見たいよねと思う人がいっぱい北区に来てくれると観光資源にもなりますし、北区の方も地元になんかすごい人が居たんだということで一体感が生まれたり、そういう取り組みをしています。

二つ例を挙げさせていただきましたけれども、こういったことをシティプロモーションとしてやっているところです。それで、今日皆さんにグループワークとしてやっていただきたいことを説明したいと思うんですけども、シティプロモーションというのはですね、皆さんに関心を持っていただくネタがいろいろ必要になります。冒頭に言ったとおり、「北区が好きだ」といえるものを具体化するものがたくさん必要になってくるんです。そこで、皆さんが気づいた北区の魅力を教えてくださいということをテーマにさせていただきました。我々がこうして仕事をしていると、見えているようで見えていないことがあるなと実感しています。むしろ皆さん

が、普段通っている学校の道すがら見つけた北区の魅力をぜひ話し合っただけで教えていただきたいなというところで、今日の課題にしております。では、具体的にどうやっていくかというところをご説明いたします。

まず最初に、北区の魅力をそれぞれ考えてください。考える時には、北区の魅力について、「人」、「もの」、「ところ」、「こと」というような四つの分類で分けていただいて、1枚の付箋に一つの魅力をマジックで書いて出していただきたと思います。やっぱり北区に通っているけど、北区の魅力って分からないというような方もいらっしゃるかと思います。そんな時は、自分達の学校のいいところでもいいです。皆さんの通っている学校は、北区にあるというだけで、皆さんの学校の魅力そのものが北区の魅力にもつながる、潜在的なものになりますので、そういったものを書いていただければ大丈夫です。うちの部活、こういうのがすごいとか、面白いとか、盛り上がるよというものをどんどんあげていってください。あとは、ここのカフェのケーキおいしいよねとか、そういったもので全然差し支えないです。普段思っていた「いいな」と思うところを上げていただければなと思います。

続いて、それをグループ内で共有してください。やっぱり、高校って、赤羽の高校、滝野川の高校、それぞれ魅力が違うと思うんですね。それをお互い話し合っ、「ここ面白いよね。」というところを語り合ってください。そうすると、「あ、それがあるなら、こっちもこういうのがあるよ。」というのが、また引き出されると思いますので、その話し合いの中からいろんな魅力をどんどんあげていただいて、どんどん数を増やしてください。それを、模造紙にこんな形で「人」、「もの」、「ところ」、「こと」というような形で分類して、模造紙に貼って、発表していただくというのが、今日の取り組みの流れになります。

説明は以上になるんですけども、やり方などでご不明な点はございますでしょうか。大丈夫ですか。前回、北区に在住している方に同じようなグループワークをやったんです。北区に住んでいる人だったら、いろいろ「これ、面白い。」とか「あれ、いいよね。」というのがあがるんですけども、なかなか皆さんはあげづらいところもあるかと思うので、「これ、いいのかな。」というようなものでもあげていただいて全然差し支えありません。正解はございませんので、そういったものをどんどん出して、我々に教えてください。我々は、それをいただいて、今後のシティプロモーションに活用させていただきたいと思っておりますので、ぜひいろいろな意見を出していただければと思います。

では、よろしくお願いいたします。

◎広報課長

それでは、先ほど申し上げましたとおり司会1名、書記1名を決めていただいて、シティプロモーション推進担当主査から説明があったように、ピンク、黄色、緑、青の付箋に、「人」、「もの」、「ところ」、「こと」ということで、北区の魅力について貼っていただく作業を進めていただければと思います。よろしくお願いいたします。

5 発 表

◎シティプロモーション推進担当主査

では、6時になりましたので発表に移ろうかなと思いますが、よろしいでしょうか。発表は、こちらのホワイトボードに模造紙を貼っていただいて、班で出たこういう面白いのがありますよと、解説を簡単にしていただけたらなと思います。

1グループ、3分くらいで発表してもらいます。1グループから順に発表してもらいますので、ご用意をお願いいたします。

よろしいですか。では、1グループお願いします。

それでは、話し合っているところも、他の班の発表を聞きましょう。北区の魅力をどんどん出してください。

◎高校生モニター（1グループ）

これから1グループの発表を始めます。お願いします。

改めて自己紹介します。〇〇です。

◎高校生モニター（1グループ）

〇〇です。お願いします。

◎高校生モニター（1グループ）

〇〇です。

◎高校生モニター（1グループ）

〇〇です。お願いします。

◎高校生モニター（1グループ）

まずは、「人」、「もの」。そして、「ところ」と「こと」に分けて、それぞれ北区のメリットを考えたので、発表していきたいと思います。

◎高校生モニター（1グループ）

最初に、「人」を紹介します。まず、山田孝之さん、滝沢カレンさん、小泉孝太郎さん、ジェネレーションズの皆さんが、ドラマ撮影やテレビの撮影でいらっやっています。そして、先ほど紹介にもあったように、渋谷栄一さんも北区出身です。このように有名人の方がたくさんいらっしゃる場所です。

◎高校生モニター（1グループ）

「もの」は、交通の便のよさ、バスとか電車とか、そういう面が多いなと思いました。あと、自然公園とか自然系が多いと思います。桜とか川とか滝とか。そういうのも多いと思うので、自然があるなと思いました。

◎高校生モニター（1グループ）

「ところ」では、赤羽に小さいカフェだったり、テレビで取り上げられているラーメン屋さんだったり、ナショナルトレーニングセンターや居酒屋などの飲食店や天気の子の聖地だったり、今、荒川とかでドラマ撮影が行われていたり、ジャニーズのファンが集まる神社があります。

「こと」だと、人ともつながるんですけど、有名人がロケでよく来たりとか、駿台学園ではバレー部が全国に、成立学園もバスケット部が全国に行ったりとか、王子の狐や馬鹿祭りなど、正月とかに祭りが盛んに行われています。

◎高校生モニター（１グループ）

今、四つそれぞれをあげたんですけど、ここから北区のどんなところがいいのか関連性を見いだしました。

一つは、スポーツが盛んということです。高校生とか学生がスポーツで強いということもあるし、あとは、さっき言ったナショナルトレーニングセンターというアスリートが頻繁に来るようなところがあって、スポーツが盛んです。

あとは、有名人が多く来るところです。ロケが多いので、さっきも言ったように、いろんな有名人が今も来ています。ドラマとかの撮影を使って北区の魅力を見いだすというの、また一つの手かなと思いました。

あとは、自然が多いということです。これは、自然が景観に非常に必要なものなので、今後も保っていくということが大切だと思いました。

最後は、やっぱり飲食店。北区は、飲み屋も含めて、とにかくおいしい飲食店が多いので、そういう部分を伸ばしていけば、自然とロケも多くなるという、プラスのことにつながるので飲食店を伸ばしていきたいかなと思いました。

以上です。

◎シティプロモーション推進担当主査

どうもありがとうございました。スポーツ、ロケ、自然、グルメというような視点で発表いただきました。ありがとうございます。

◎高校生モニター（２グループ）

これから、２グループの発表を始めます。

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（２グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（２グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（２グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（２グループ）

まずは、「人」からなんですけど、女子聖学院チアリーディング部のアジア大会出場。優しいおじいさん、おばあさんが多かったり、動物に優しい人が多いです。猫に餌をやっている人などがいたりするので、本当に優しいんだなと思います。

◎高校生モニター（２グループ）

次に、「もの」についての紹介なんですけど、北区の学校というのは、どこの学校にも美しい木があって、例えば、駿台学園高等学校には桜の木があって、女子聖学院高等学校にはもみじの木、その他の学校にも美しい木が植えられています。また、北区の公園は、遊具がとても豊富で、例えば、回転ジャングルジムというとても珍しい遊具などもあります。あと、特筆すべきところが、ＪＲの駅がとても多いというところで、東京都の中でも北区が一番多いとされています。あと、飛鳥山公園という王子にある公園で、アスカルゴというモノレールが無料で乗れるというのも、特筆されることではないでしょうか。

◎高校生モニター（2グループ）

次は、「ところ」です。北区は飲食店が多い印象があるんですけど、ラーメン屋さんが多かったり、タピオカ屋さんが多かったりなど、学生の私達にとっては、とてもうれしい施設が多いような気がします。飲食店以外にも、カラオケ店が多かったり、公園が多かったり、文化祭シーズンは100円ショップが多いこともすごく助かっています。

◎高校生モニター（2グループ）

「こと」では、たくさんの北区の学校が優勝していることです。例えば、成立学園のバスケット部が全国大会に出場したこと。あと、駿台学園が春高バレーで、昨年準優勝したということです。あとは、オンライン文化祭をしたということです。2グループの四校のうち三校とも、オンライン文化祭をしています。あとは、交通の便がよいと思います。あと、北とぴあで吹奏楽部が講演を開いています。あと、防災もしっかりしていると思います。あとは、ゴミ拾いの活動を行っています。あとは、さっきの続きなんですけれども、順天高校の陸上部が全国大会に出場しました。

このような、「人」、「もの」、「ところ」、「こと」から、SNSなどを通じて拡散されることで北区をより好きになってもらうことができることと、あとは、他の区から来ることで消費者を増やすことができると思います。

◎高校生モニター（2グループ）

先ほど、お話があった中で、若者が多く来てほしいということだったんですけど、「ところ」で飲食店が多かったり、「こと」で学校が結構盛んであったりとか、若者が活発的に活動できる場だと思うので、そういうところをもっとアピールしていけばいいなと思いました。

これで、2グループの発表を終わります。ありがとうございました。

◎シティプロモーション推進担当主査

ありがとうございました。では、3グループお願いします。

◎高校生モニター（3グループ）

これから3グループの発表を始めたいと思います。

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（3グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（3グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（3グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（3グループ）

まずは、「人」から発表していきたいと思います。

◎高校生モニター（3グループ）

北区の「人」というので、みちよばとか、卒業生がアナウンサーになっていたりとか、テレビで活躍してる人も多くいたり、撮影で来てる人も多くいるなということがあります。スポーツ選手になっている人も多いということもあります。あと、

朝にゴミ拾いをしていたりとか、手助けをしてるような優しい人が多かったりとか、あと、王子の親水公園で猫をかわいがっている人がいたりとか、何かすごく人情あふれるいい区だなと思いました。

◎高校生モニター（3グループ）

次は、「もの」なんですけど、十条に美味しいパン屋さんがあったりとか、あと、音無親水公園というところに猫がたくさんいたりとか、あと、赤羽駅とか交通がすごく便利なところとか、公園など学生が楽しめるような場所が結構あるなと思いました。

◎高校生モニター（3グループ）

「ところ」では、飲食店が駅の周辺に多いなという印象があります。特に、赤羽駅周辺は、カラオケが多かったり、イトーヨーカドーや大型の100均などがいろいろあります。さっき挙げられていた景気の後退など、学生が寄りやすいところが結構あったので、景気の後退を学生が何とかできるのではないかなと思いました。

◎高校生モニター（3グループ）

最後に「こと」なんですけど、部活動が盛んです。成立学園の部活が強かったり、駿台学園の陸上部が駅伝の全国大会に出たり、駿台学園のバレー部が全国大会に出ています。あとは、学校にイルミネーションがあったり、CMに学校が使われたり、YouTubeでオンライン文化祭があったり、部活動が盛んだということが分かりました。

◎高校生モニター（3グループ）

最後に、もっとSNSを使ってこのようなことを広めていければ、学校のいいところなど、生徒がもっとよりよくできるのではないかなと思いました。また、飲食店などが多いので、もっとSNS、特にインスタ映えなどを目指していけばいいのではないかなと思いました。

これで3グループの発表を終わります。

◎シティプロモーション推進担当主査

どうもありがとうございました。北区の景気まで考えていただいて、本当にありがとうございました。

北区は物価が安いとか、そういったところが評価されるところで、住みやすいという印象になるんでしょうかね。学生が買い物しやすいというのも、重要なと思います。ありがとうございます。

◎高校生モニター（4グループ）

これから4グループの発表を始めます。よろしくお願いします。

改めて自己紹介します。〇〇です。

◎高校生モニター（4グループ）

〇〇です。

◎高校生モニター（4グループ）

〇〇です。

◎高校生モニター（4グループ）

〇〇です。よろしくお願いします。

◎高校生モニター（４グループ）

まず、「人」から発表したいと思います。まずは、北とぴあのボランティアプラザの人たちですけど、福祉の人たちが一生懸命働いているという意見が出て、私達４人は北区には住んでいないんですけど、その活動がいいなと思って案が出ました。また、駿台学園のサッカー部が、今年、全国大会の準決勝に進みました。ＪＯＣアカデミーの子ども達とあるんですけど、オリンピックを目標とするスポーツマンがいて、とても誇らしいと思いました。渋谷栄一さんは、さっきおっしゃっていたとおり、満場一致で北区を代表する人です。

では次、「もの」。

◎高校生モニター（４グループ）

続いて、「もの」についてお話させていただきたいと思うんですけど、早速一つ目に、夏海のラーメンとあるんですけど、全く知らないんですが、これはどこですか。どこにあるんですか。

◎高校生モニター（４グループ）

赤羽にあるんですけど、私も友達から聞いたラーメン店で、とってもうまいです。

◎高校生モニター（４グループ）

ありがとうございます。私もラーメンが好きで、結構ラーメン屋巡りをしていて、行ってみたいなと思っています。ちなみに王子の伊藤というラーメン屋さんはおいしいのでぜひ行ってみてください。ラーメンに限らず、そういった食べ物がおいしいというのは、非常に魅力的なところじゃないかなと思っています。

そして、自然ですね。後で、「ところ」でいろいろとお話があると思いますけれども、ただ単に桜があるよじゃなくて、ここの桜の歴史であったりとか、その品種であったりとか、そういった細かいところについてしゃべれるといいのかなというふうに思います。

そして、猫がたくさんいる親水公園の水車であったり、北とぴあの時計という何かあんまりふだん注目されることはないのかなというものにも、それぞれやっぱり歴史があって意味があってということがあるので、そうしたのものにも目を向けるといいと思います。

そして、王子製紙、ニトリ。これもちょっと「ところ」と「もの」と微妙なところではありますけれども、こうした企業というのは、あんまりどこにどういう企業があるというのは知られていないことですが、「ここの企業って、ここにあったんだ。」というのがあると、また魅力になるのではないかと思います。

そして最後、電車、都電、アスカルゴということで、電車も、先ほどＪＲの駅がたくさんあるよというお話もありましたし、都電は、もう今、荒川線が唯一の都電ということで、非常に歴史的にも貴重なものだと思います。そして、アスカルゴ。都電が何か古いもので、アスカルゴが新しいものということで、私も小さい頃、これに乗るために飛鳥山に来たことがあるくらい魅力的なものなので、これもＰＲしていけばいいのではないかなと思います。

それでは次、「こと」。

◎高校生モニター（４グループ）

スムーズに話しててすごいなと思って聞いてたんですけど、今度は、「こと」について紹介したいと思います。

まず、珍しい部活ということで、マルチメディアスポーツ部みたいな名前の部では、e スポーツをやっているみたいです。そういう珍しい部活だったりとか、あと、社会福祉部という、ただひたすらボランティアをやるという部活があったりとか、ちょっと珍しい部活がある学校がたくさんあるのかなというふうに思いました。

あと、赤羽掃除ボランティア。さっき福祉という話もあったと思うんですけど、王子に限らず赤羽とか、北区では結構ボランティア活動をしている人を見かける機会が多いんですけど、何かボランティアをする機会が北区はすごい多いなと思います。

あと、王子の狐の行列は、ちょうちんがすごく並ぶんですけど、それを登下校中に見ると「あ、何かすごい。」というふうに思います。あと、お茶の子さいさいとか飛鳥山の区民祭りとか、北区に住んでいる人も北区に住んでない人も、北区に縁がある人達も楽しめるようなお祭りみたいなのがたくさんあるから、何かそういうのが楽しいなというふうに思ってます。

◎高校生モニター（4グループ）

最後に「ところ」について紹介します。「ところ」では、L a L a ガーデンとか、北とぴあ、図書館とか、人が集まる場所がすごく北区にはあるなと感じました。また、岩淵水門は、雨がいっぱい降った時に、そういう水門があることによって防げることがたくさんあるなと思いました。

それと、飲食店では、ほうきぼしというお店があってさっきも紹介があったと思うんですけど、テレビでも紹介されていて、すごいおいしいラーメン屋さんです。

人が集まったり、災害にも役立つのが北区のすごいところだと思うので、そういうところに魅力を感じました。

◎高校生モニター（4グループ）

私達は北区に住んでないけど、北区に住んでいないなりに、第一印象みたいな感じで案を出してみました。

これで4グループの発表を終わります。ありがとうございました。

◎シティプロモーション推進担当主査

どうもありがとうございました。やっぱり、高校生だとラーメンというのが大きいんですかね。グルメの中心になるんですかね。そういったところも、注目していきたいなと思います。企業という指摘がありました。ニトリとかですね。他にもトンボ鉛筆の本社があったりとか、実は北区は産業が盛んなまちです。それも、渋沢栄一さんの影響というのもあるのですが、そういったところでも、注目していきたいなというふうに思います。ありがとうございました。

6 講 評

◎広報課長

短い時間のグループワークになりましたが、まとまったすばらしい発表をしてい

いただきましてありがとうございました。

それでは、皆さんの発表を聞いた区の出席者から一言感想を述べさせていただきますと思います。

◎シティプロモーション推進担当課長

シティプロモーション推進担当課長です。本日は、どうもありがとうございます。大変勉強になりました。本当は、一つずつコメントしたかったんですけど、それだと、お弁当でも用意しなければいけなくなっちゃうので、少しだけお話をさせていただきます。

発表の中で、ロケでよく使ってもらっているということをおっしゃっていただきました。ついこの間も、「ヒルナンデス」のロケがありました。それから、つい昨日は、赤羽で「なりゆき街道旅」のロケがありました。北区は、テレビによく出るんですよ。多分皆さんだったら、「あっ、この店知ってる」みたいなことがあるかもしれません。

それから、100円ショップやカラオケが多いというのは、皆さんの視点でうれしいなと思います。何か使えないかなと思います。

また、美しい木というのは、例えば方が何か詩的というか、ポエムですね。すごく、「何かいいな」、「ロマンがあるな」と思って聞いていました。美しい木があるということは、歴史のある学校があるということだと思うので、それは、先ほどの部活ともつながってくると思うんですけど、何か学校にそういう思い出があって、時が経った時に「あっ、あの頃は北区に居たな」と思ってもらえたらうれしいなと思います。

「人情あふれる」とか「自然が多い」とか。それから、「交通」や「ラーメンも含めた食べ物」。これだけ揃っていて、何で北区はなかなかメジャーにならないのかなと、改めて思っていました。それは、私達の力不足なのかなと思いつつも、何とかしなきゃという思いをまた強くしました。

せっかくここに来ていただいたので、少しお話をします。芸能人について、先ほど皆さんからいろいろと出していただきましたけど、深田恭子さん、それから中丸雄一さんは、北区出身ですね。それから、サッカーのバルセロナに行っている安部さんも、北区の出身。あと、日本代表のキーパーになった中村さんも、北区の出身。それから、さっき出てきた「天気の子」というのは、最後水没しちゃうんですけど、場所が田端です。何か聖地巡りみたいなことをできないかなとやったんですけど、なかなか難しかった。あと、最近だと、「鬼滅の刃」の胡蝶しのぶは、滝野川の出身という設定なんです。滝野川って北区にあるんですけど、「ああ、そんなところもあるんだ」と知っておいてもらえればいいかなと思います。

スポーツだと、女子サッカーに日テレ・ベレーザというチームがあるんですけど、そこは北区がホームタウンになるんです。今年の夏位に、西が丘のサッカー場がホームグラウンドになりました。そんなことも興味持ってもらえるといいかな。

意外と北区って何かあるんですよ。ちょっとずつ興味を持ってもらって、先ほど誰かがおっしゃってましたが、SNSは、役所がやったって駄目なんですよ。皆さんが口コミでやるのが一番強いんです。そういうところで、何か広げてもらえ

たらと思います。本当に、友達に言う程度でいいんです。そこから、どんどん広がります。意外と変なところでボンと広がったりします。なので、ぜひ皆さんには、今日あったことも含めて、何か言ってもらえるとうれしいなって思っています。

あと、写真のコンテスト。もう高校生だから、多分スマホが使えると思います。北区の観光協会が、写真のコンテストを、今年の12月から来年の1月のはじめにかけてやります。ぜひ、皆さんがいいなと思うものを撮ってもらえたらと。歩きながら本当に道すがら猫でも撮ってもらっても構いません。そんなこともやってもらえたらうれしいなと。

そして、一番最後に、来年の大河ドラマ。すでに飛鳥山に、いろいろな芸能人が来てます。撮影で、吉沢亮さんや高良健吾さんが来ています。来年は、イベントがたくさんあるかもしれません。今は落ち着いた飛鳥山ですけど、楽しい飛鳥山になってるかもしれないので、お友達を誘って遊びに来てくれたらうれしいなって思っています。

皆さんのように、こういう機会にちょっと自分の住んでいる所を考えてみる。住んでいなくてもいいんですけど、何か考えるということをしてもらえたらと思います。皆さんが、多分将来のまちの担い手になっていくんですよ。次の人がいないと、この国は本当に滅びちゃうんです。なので、ちょっとでも自分の住んでいる所、通っている所、関係しているような所に興味を持っていただいて、「自分に何ができるかな」なんてことを考えてもらえたら、今日ここにきた甲斐があるじゃないかなと思います。

私の方が、一番勉強させてもらいました。今日は、ありがとうございました。

◎広報課長

次は、政策経営部長から、まとめの感想をいただければと思います。よろしくお願いします。

◎政策経営部長

皆さん、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。一言だけ、感想を述べさせていただきたいと思います。

皆さん、多分コロナ禍で学校での生活も大変だろうなと思っている時に、こうした集まりに参加していただいて、本当にうれしく思っています。

花川区長はこうした場が非常に大好きです。実は、小学生や中学生を対象にしたものもあって、高校生や大学生ともいろんな取り組みをしていますが、必ず花川区長は出席して、こうやって若い人の声に耳を傾けています。というのも、やっぱり区政をやっていく時にはいろいろな方の意見を聞きたいんですけど、高校生の皆さんが区長に意見を言う機会ってなかなかないと思うんですね。でも、まちを作っていく時には、これからの皆さんの意見ってすごく重要だと思っています。自分の地元の自治体でも構わないけど、何か関心を持ってくれたらすごくうれしいなと思っています。

最初に、シティプロモーションの話をしましたが、みんな高校を選ぶ時って、多分、別にどこの区にある高校とか、どこの市にある高校って選び方をするわけじゃなくて、その学校を選ぶんだと思っています。シティプロモーションというのは、

そういうのではないんです。私達としては、これから将来自分でどこに住もうかなって考えた時に、「あっ、北区っていいまちだったな。」「ああいうものがある北区に住んでみたい。」と、少しでもそう思ってくれる若い人が増えてくれたらすごくうれしいなと思っています。できれば、住み続けてもらいたい。

今、北区では、保育園とかをちゃんと整備している。だから、入りやすいんです。よくニュースとかで保育園に入れないと流れている反面、北区では結構保育園に入れるので、保育園の時だけ北区でその後出て行かれちゃうとちょっと寂しいので、北区にずっと住み続けてもらいたい。そういったことで、今、北区ではいろいろな施策に取り組んでいるといった感じです。

皆さんから様々なご意見をいただきましたけど、私が面白いなと思ったことをいくつか述べさせていたきたいと思います。

うれしかったのは、優しい人が多いという意見です。北区でこうやって仕事をしていて、本当に優しい人が多いと思っています。地域のきずなづくりということで、人と人との触れ合いをすごく大事にしているの、そういった部分では優しい人が多い。特に、親水公園の猫ってすごい人気なんだなと思ったんですけど、確かに餌をやっている人がいます。いろんな意見はあるのかもしれませんが、朝、皆楽しそうに餌をやっていて、見ると分かるんですが、猫もまるまるとしているかなという感じがしています。

あと、思ったのは、ロケが多い。確かにそうかなと思っていて、そういう視点で見てもらえるんだなと思いました。

あと、スポーツのことです。確かに、私達は、よくナショナルトレーニングセンターを一つのキーワードにいろんなことを考えているんですけど、言われてみれば、高校では、部活動全般が盛んで、特にスポーツの部分も盛んですね。確か、区長も以前、高校野球の応援で甲子園まで行かせていただきました。区長はスポーツも非常に好きなので、今紹介していただいたスポーツをナショナルトレーニングセンターとつなげて、何か売り出していくというのは、一つのすごい魅力になるのではないかなと思ってます。

飲食店は、まさにそのとおりです。テレビをつければ、赤羽とかの飲食店が出ているし、ラーメン屋のランキングをやれば、北区が結構上位に入るように、本当に食という部分では、かなり魅力的なお店がいっぱいあるかなと思ってます。

あと、ボランティアプラザの話とかも、すごく参考になりました。

社会福祉部やマルチメディア部など、自分達が知らないこういった様々な活動があるんだなということも、非常に参考になりました。

今日いただいた意見は、自分達だとなかなか気がつかない部分です。皆さん、短い時間でしたけど、我々の参考になる意見を出していただけて、すごくありがたかったと思ってます。今、後ろにシティプロモーションの職員が二人いますが、少しでも北区っていいところだということを発信していきたいと思ってます。昔から言われているのが、北区って住んでみると、「ああ、いいまちだな。」って気がつくけど、北区に住んでいない人に北区ってどういうところって聞くと、意外に知られていません。そこで、積極的に発信していきたいということで、今年度から作った部

署がシティプロモーション推進担当課です。特に、来年は渋沢栄一関連で、大河ドラマが始まるので、この機を逃したくないとの北区の強い思い、決意がありました。

感想になってしまいましたが、そういった思いを持っております。皆さん、高校生活で忙しい中、本日は参加していただき、ありがとうございました。また、勉強に部活に頑張ってください。どうもありがとうございます。

◎広報課長

区側からの感想を述べさせていただきました。その他、会議全体を通して、何か皆さんからあれば挙手いただきたいと思いますと思うんですが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

7 閉 会

◎広報課長

それでは、定刻を過ぎておりますので、ただいまをもちまして、「令和2年度高校生モニター会議」を終了させていただきます。

皆様、様々なご意見をいただきましてありがとうございました。

2 「高校生モニター会議」 写真

令和2年度「高校生モニター会議」の様子



グループワークの様子（1）



グループワークの様子（2）



グループワークの様子（3）



グループワークの様子（4）



発表の様子（1）



発表の様子（2）



発表の様子（3）



発表の様子（4）



みなさん、
ありがとうございました！

令和2年度「高校生モニター会議」会議録
令和3年2月

刊行物登録番号 2-1-132
編集発行 北区政策経営部広報課
東京都北区王子本町 1-15-22
電話 03(3908)1102